



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社 上場取引所 東 福
コード番号 8179 URL <https://www.royal-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 正孝
問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部 IR担当部長 (氏名) 鈴木 唯士 TEL 03-5707-8873
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	101,755	36.8	5,017	—	4,346	456.9	3,077	945.5
2022年12月期第3四半期	74,373	26.4	416	—	780	—	294	—

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 3,780百万円 (—%) 2022年12月期第3四半期 308百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	58.65	—
2022年12月期第3四半期	1.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	125,541	47,681	37.6
2022年12月期	123,570	44,808	35.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 47,150百万円 2022年12月期 44,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,800	32.5	6,000	173.7	5,000	131.8	3,800	38.0	72.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（2023年11月13日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	49,861,862株	2022年12月期	49,861,862株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	658,489株	2022年12月期	614,677株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	49,223,860株	2022年12月期3Q	46,694,215株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託（J-E-S-O-P）」及び業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B-B-T）」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 四半期決算補足説明資料（「2023年12月期 第3四半期決算説明資料」）は、当社ホームページに掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	85,000.00	85,000.00
2023年12月期	—	0.00	—		
2023年12月期（予想）				85,000.00	85,000.00

○添付資料の目次

〔四半期連結財務諸表及び主な注記〕

1. 四半期連結貸借対照表	2
2. 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(1) 四半期連結損益計算書 (第3四半期連結累計期間)	4
(2) 四半期連結包括利益計算書 (第3四半期連結累計期間)	5
3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
4. 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(1) 継続企業の前提に関する注記	7
(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(3) セグメント情報等	7

〔四半期連結財務諸表及び主な注記〕

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,653	27,564
売掛金	7,551	7,211
棚卸資産	2,867	2,914
その他	2,883	2,455
貸倒引当金	△7	△2
流動資産合計	38,950	40,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,274	11,508
土地	9,820	9,820
リース資産(純額)	20,855	19,711
その他(純額)	4,765	5,877
有形固定資産合計	46,716	46,918
無形固定資産		
のれん	5,191	4,996
施設運営権	11,829	11,385
その他	518	633
無形固定資産合計	17,538	17,015
投資その他の資産		
投資有価証券	5,478	6,600
差入保証金	14,467	14,295
繰延税金資産	295	310
その他	125	258
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	20,364	21,462
固定資産合計	84,620	85,396
資産合計	123,570	125,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,055	3,842
短期借入金	8,532	—
1年内返済予定の長期借入金	4,905	7,705
未払法人税等	628	608
引当金	252	1,045
その他	12,134	12,286
流動負債合計	30,507	25,487
固定負債		
長期借入金	10,875	16,825
リース債務	28,582	26,626
繰延税金負債	3,900	3,937
引当金	621	669
資産除去債務	3,963	4,013
その他	311	300
固定負債合計	48,254	52,372
負債合計	78,762	77,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,830	17,830
資本剰余金	26,767	26,767
利益剰余金	△584	1,740
自己株式	△976	△1,131
株主資本合計	43,036	45,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,256	1,944
その他の包括利益累計額合計	1,256	1,944
非支配株主持分	515	530
純資産合計	44,808	47,681
負債純資産合計	123,570	125,541

2. 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(1) 四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	74,373	101,755
売上原価	21,605	30,891
売上総利益	52,768	70,863
販売費及び一般管理費	52,352	65,845
営業利益	416	5,017
営業外収益		
受取配当金	15	23
協賛金収入	72	130
助成金収入	1,583	—
その他	198	172
営業外収益合計	1,870	325
営業外費用		
支払利息	935	879
持分法による投資損失	465	39
その他	104	77
営業外費用合計	1,505	997
経常利益	780	4,346
特別利益		
投資有価証券売却益	151	—
特別利益合計	151	—
特別損失		
固定資産除売却損	118	246
店舗閉鎖損失	—	16
減損損失	35	160
特別損失合計	153	422
税金等調整前四半期純利益	778	3,923
法人税等	484	831
四半期純利益	294	3,092
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	294	3,077

(2) 四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	294	3,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	687
その他の包括利益合計	13	687
四半期包括利益	308	3,780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	308	3,765
非支配株主に係る四半期包括利益	—	15

3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	778	3,923
減価償却費	3,558	4,242
のれん償却額	—	194
減損損失	35	160
引当金の増減額 (△は減少)	364	841
受取利息及び受取配当金	△26	△33
支払利息	935	879
持分法による投資損益 (△は益)	465	39
投資有価証券売却損益 (△は益)	△151	—
固定資産除売却損益 (△は益)	117	244
店舗閉鎖損失	—	16
売上債権の増減額 (△は増加)	202	340
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△338	△47
仕入債務の増減額 (△は減少)	△520	△213
その他	729	243
小計	6,150	10,833
利息及び配当金の受取額	24	56
利息の支払額	△951	△909
法人税等の還付額	1	10
法人税等の支払額	△480	△933
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,745	9,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,315	△3,944
有形固定資産の売却による収入	99	1
投資有価証券の売却による収入	212	—
関係会社株式の取得による支出	△2,542	△392
差入保証金の増減額 (△は増加)	343	171
店舗閉鎖等による支出	△230	△219
その他	△70	△130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,504	△4,514
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,892	△8,532
長期借入れによる収入	—	13,000
長期借入金の返済による支出	△2,665	△4,250
株式の発行による収入	8,300	—
配当金の支払額	△513	△752
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,839	△1,906
その他	△0	△185
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,174	△2,627
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,415	1,916
現金及び現金同等物の期首残高	23,120	25,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,535	27,576

4. 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(1) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(3) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	24,939	—	—	—	24,939	—	24,939	—	24,939
てんや	7,455	—	—	—	7,455	—	7,455	—	7,455
外食専門店等	6,044	—	—	—	6,044	—	6,044	—	6,044
空港ターミナル店舗	—	3,343	—	—	3,343	—	3,343	—	3,343
高速道路店舗	—	6,725	—	—	6,725	—	6,725	—	6,725
事業所内店舗等	—	6,275	—	—	6,275	—	6,275	—	6,275
ホテル	—	—	16,008	—	16,008	—	16,008	—	16,008
工場・購買物流等	—	—	—	3,190	3,190	—	3,190	—	3,190
その他事業収益	—	—	—	—	—	95	95	—	95
顧客との契約から 生じる収益	38,439	16,345	16,008	3,190	73,983	95	74,078	—	74,078
その他の収益	20	—	116	—	137	157	295	—	295
外部顧客への売上高	38,459	16,345	16,125	3,190	74,121	252	74,373	—	74,373
セグメント間の内部 売上高又は振替高	480	300	54	3,753	4,588	—	4,588	△4,588	—
計	38,940	16,645	16,180	6,943	78,709	252	78,962	△4,588	74,373
セグメント利益 又は損失(△)	2,833	977	113	△218	3,707	△384	3,322	△2,541	780

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は35百万円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	30,023	—	—	—	30,023	—	30,023	—	30,023
てんや	8,097	—	—	—	8,097	—	8,097	—	8,097
外食専門店等	7,517	—	—	—	7,517	—	7,517	—	7,517
空港ターミナル店舗	—	6,075	—	—	6,075	—	6,075	—	6,075
高速道路店舗	—	17,010	—	—	17,010	—	17,010	—	17,010
事業所内店舗等	—	8,545	—	—	8,545	—	8,545	—	8,545
ホテル	—	—	20,904	—	20,904	—	20,904	—	20,904
工場・購買物流等	—	—	—	3,225	3,225	—	3,225	—	3,225
その他事業収益	—	—	—	—	—	41	41	—	41
顧客との契約から 生じる収益	45,638	31,631	20,904	3,225	101,400	41	101,441	—	101,441
その他の収益	20	6	122	—	149	164	313	—	313
外部顧客への売上高	45,659	31,637	21,026	3,225	101,549	205	101,755	—	101,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	556	211	83	5,134	5,984	—	5,984	△5,984	—
計	46,216	31,849	21,109	8,359	107,534	205	107,740	△5,984	101,755
セグメント利益 又は損失(△)	3,560	1,697	1,843	148	7,249	△36	7,212	△2,866	4,346

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は146百万円であります。

「コントラクト事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は14百万円であります。